

不祥事防止への取り組み

取手市立永山小学校

校長 福井 朱美

教職員による不祥事は、学校教育に対する保護者、地域の皆様の信頼を失うことにつながります。何より子供たちの心を大きく傷つける行為となります。そこで、本校では、不祥事根絶にむけて、下記のように取り組んでいます。職員一人一人が不祥事を自分事と捉え、風通しのよい職場づくりに職員全員で努めています。

1 不祥事根絶のための校内研修の充実と定期的な実施を行っています。

○月一回の定期的なコンプライアンス研修会

担当者によるボトムアップ式の研修会、グループ協議、ワークシートの活用

ロールプレイング等による自分事として意識できる研修

○コンプライアンス委員会の定期的な開催

研修内容の検討、研修会の振り返りと対応策の立案・運営

2 職員一人一人のコンプライアンス意識の向上を図っています。

○コンプライアンスチェックシートによる職員の定期的な点検

自分の行動や意識に問題はないか等の自己点検

○不祥事関連の通知文や記事等を活用し、事例を全職員で共有

県教委、市教委からの通知文等から不祥事内容と対象職員の処分等について知り、自分自身や本校の問題として、具体的な防止策を協議する。

○新聞記事等からコンプライアンス便りの作成と活用

3 本校から誰一人として不祥事を起こさせない風通しのよい職員室づくりに努めます。

○職員間のコミュニケーションの醸成

チーム指導による協力体制、グループワークトレーニング、定期的な面談

メンタルヘルスのラインケア、ゆとりのある働き方による職員間の協議時間の確保

○毎日の校内見回りと確実な安全点検（校内環境の整理整頓）

永山小学校全職員が一丸となって、不祥事根絶に取り組みます。教育公務員としての自覚や誇りをもって、本校から不祥事が起きないように尽力してまいります。